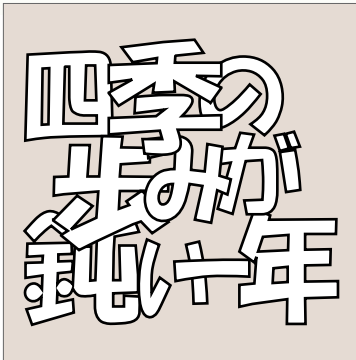
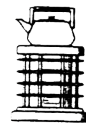




旧暦2007年(19年)の恵方巻



自然(季節)は人間には合わせてはくれません。衣替えは今の暦では6月1日と10月1日頃。旧暦では4月1日と9月1日。今の暦がただズれているのではなく毎年その日が変わるんです。



そして衣替えの時期が本当に季節変化に不思議にピッタリなんですヨ!!
昨年は閏7月が入ったため“春節”(旧正月)が2月18日(日)又旧暦4月1日(衣替え)は新暦の5月17日(木)となり春の訪れは遅く5月の連休は“春”に入り長袖で過ごすでしょう。旧暦の5月は梅雨です。端午の節句が新暦換算で6月19日(火)両国の川開き(納涼の始まり)が7月12日(木)。今年の梅雨入りは遅く、明けるのは早いでしょう。7月文月(ふみつき)は旧暦では初秋です7月1日は新暦で8月13日(月)となり、9月1日の衣替えは新暦で10月11日(木)で残暑の少ない夏で、好天に恵まれキリツとしたさわやかな秋の訪れとなるでしょう。旧暦10月に行われる“炉開き”は冬を迎える行事で、今年は新暦11月14日(水)に当り、この頃より冬の気配を感じるようになるでしょう。旧暦の「七五三」は霜月の寒い日の行事です。新暦12月24日(月)で寒さはジワジワと到来して翌2月6日(水)まで厳しい冬になるでしょう。

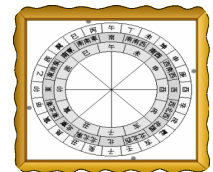
〈四季の区分〉

	旧暦	新暦換算	実際には新暦の…
春	1月～3月	2月18日～5月16日	3月19日頃から
夏	4月～6月	5月17日～8月12日	6月15日頃から
秋	7月～9月	8月13日～11月9日	9月11日頃から
冬	10月～12月	11月10日～2008年2月6日	12月10日頃から

おせわの秋から
おせわの秋から
おせわの秋から
おせわの秋から
おせわの秋から
おせわの秋から
おせわの秋から

今年の恵方巻きはお家で作ってみませんか?

自分だけのオリジナルの恵方巻き。大体、太巻きって一本まるまる食べるとけっこうな量になりますよ。太りすぎを気にしている人にはちょっとつらいかも… コンビニに売っている巻き寿司の大きさを想像してみてください。あの大きさなら、一本まるまる黙って丸かぶりをしても大丈夫でしょ。具も七種類を用意するのはちょっとたいへんと思う人も、冷蔵庫を開ければ、色々な物が入っているはずですよ。例えば1、玉子焼き 2、きゅうり 3、ハム 4、カニカマ 5、レタス 6、豚しょうが焼き 7、紅しょうが など…いずれも冷蔵庫の中にあつたものをちょっと手を加えただけで作れます。



今年の方位は「北微西」

ところで「恵方」って何の意味かわかりますか?
これはその年の干支(えと)によって決まる最もよいとされる方角のことなんです。その方向に歳徳神(としとくじん)というでその年の福德をつかさどるとされる神様がいらっしゃるといわれ、「神様のいる方位=恵方」を向いて7つの福を巻き込んだ巻き物をいただき福を自分のものにするんですね。



おせわの秋から

569-0814 大阪府高槻市富田 6丁目2の39

●本店 Tel(696)0033 ●和川支店 Tel(696)0620 ≡FAX≡ (695)0091